

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年3月27日(2008.3.27)

【公開番号】特開2002-224383(P2002-224383A)

【公開日】平成14年8月13日(2002.8.13)

【出願番号】特願2001-29490(P2001-29490)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月6日(2008.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】遊技を司る主制御機能を有した主制御基板と、遊技媒体を遊技者に払い出す払出手段と、該払出手段を駆動制御する払出手制御機能を有した払出手制御基板とを備えた遊技機において、

前記主制御基板と前記払出手制御基板とを被包手段によって被包するとともにその被包状態を封印する封印手段を設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】遊技を司る主制御機能を有した主制御基板と、景品媒体及び貸出媒体を遊技者に払い出す払出手段と、該払出手段を駆動制御する払出手制御機能を有した払出手制御基板とを備えた遊技機において、

前記主制御基板と前記払出手制御基板とを被包手段によって被包するとともにその被包状態を封印する封印手段を設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項3】遊技を司る主制御機能を有した主制御基板と、景品媒体及び貸出媒体を遊技者に払い出す払出手段と、該払出手段を駆動制御する払出手制御機能を有した払出手制御基板とを備えた遊技機において、

前記払出手制御基板のうち景品媒体の払出手制御に関する部分と貸出媒体の払出手制御に関する部分とが独立して設けられており、

前記主制御基板と前記払出手制御基板のうち景品媒体の払出手制御に関する部分との間では、互いに接続されて、景品媒体の払出手に関する異常検査を主制御基板側で行う機能を有している一方、

前記主制御基板と前記払出手制御基板のうち貸出媒体の払出手制御に関する部分との間では、互いに独立していて、貸出媒体の払出手に関する異常検査を主制御基板側で行わないように構成し、

更に、前記主制御基板と前記払出手制御基板のうち貸出媒体の払出手制御に関する部分とを被包手段によって被包するとともにその被包状態を封印する封印手段を設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項4】遊技を司る主制御機能を有した主制御基板と、景品媒体及び貸出媒体を遊技者に払い出す払出手段と、該払出手段を駆動制御する払出手制御機能を有した払出手制御基板とを備えた遊技機において、

前記払出手制御基板は、景品媒体の払出手制御に関する景品媒体払出手制御基板と貸出媒体の払出手制御に関する貸出媒体払出手制御基板とが独立して設けられて構成されており、

前記主制御基板と前記景品媒体払出制御基板との間では、互いに接続されて、景品媒体の払出に関する異常検査を主制御基板側で行う機能を有している一方、

前記主制御基板と前記貸出媒体払出制御基板との間では、互いに独立していて、貸出媒体の払出に関する異常検査を主制御基板側で行わないように構成し、

更に、前記主制御基板と前記貸出媒体払出制御基板とを被包手段によって被包するとともにその被包状態を封印する封印手段を設けたことを特徴とする遊技機。